

オリーブ通信

2015年
6月号
2015.6.26発行
第164号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2015 年度オリーブ係担当者紹介！

5月10日（日）、年次総会が行われ、今年度の係りが決まりました！5月号でも触れていたように、意外な程係りがすんなり決まりましたが、例年通りオリーブ通信がやはりなかなか決まりませんでした。とはいうものの、記事を積極的に提案してくださるオリーブ通信サブ担当の方も出来ましたので、これからのオリーブ通信は、今まで以上に充実した内容になるかと思えます。皆さん乞うご期待！

代表



昨年 20 周年イベントを無事終え、ほっとしたのもつかの間、今年は KIFA の日本語教育に協力することになった。忙しい。いつになったらのんびりできるやら…

代表/KIFA/オリーブ通信 恩地美和

中川先生のへんてこ日本語

59

しつかりとカードをタッチしてください

「ICカードをご利用の方は、しつかりとカードをタッチしてください。」バスに乗っていたら、こんなアナウンスが聞こえてきた。言いたいことは分かるか、いかにも高コンテキストである。つまり「バス料金の支払いに、ICカードを利用する人は、カードリーダーをカードでしつかりとタッチしてください」ということだろうが、「カードをタッチ」していても料金の支払いはできない。タッチする対象はカードリーダー、手段はICカードではないか。

「に／を」の使い分けは、学習者には厄介である。女性の「体に」（偶然）触っても罪にはならないが、（意識的に）「体を」触れば罪になる（いや失礼）。

助詞を持たない言語を母語とする学習者には、助詞の習得が難しいことは言うまでもない。ちょうど日本人が英語の前置詞が難しいと感じるのと同じである。助詞のことを「後億詞」と呼ぶ教科書もある。後億詞と考えれば、少し負担が軽減されるかもしれない。

しかし助詞は、ことばの関係性を示すために重要な働きをなす。「私（ ）あなた（ ）好き」も、どんな助詞を入れるかによって意味が異なる。

上記アナウンスは、「カードを」だから、「意識的にしつかり」タッチすることで、カードリーダーは反応してくれるのかもしれないが、「カードにタッチする」なら、うまく反応してくれないかもしれない。

こんな小文を書いている折、研究室のドアをノックする音がした。握り拳ではなく、何かでドアに触ったような感じだったので、振り向いたら、案の定、傘の柄でドアにノックしていた。「はい」と返事したら、（意識的に）ドアを開けて入ってきたが、ドアの近くのテーブルに（無意識に）ぶつかりそうになった。



京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

会長



引き続き会長兼ブログ担当となりました。今年度もオリーブを盛り上げていきましょう！
会長・ブログ 豊村信良

副会長



中西と申します。副会長をさせて頂くのですが十分な役目を果たすことができないと思いますがよろしくお願ひします。授業は楽しくをモットーにしています。
副会長 中西利夫

会計監査



オリーブに入会して1年が経ちました。会計監査以外でもできることを頑張ります！
会計監査 杉山美子

ボランティア保険



入会された方が出来るだけ早く保険が適用されるよう申し込み手続きは急いで行います
ボランティア保険 杉山 仁

まちづくりセンター



去年と同様、まちセン（まちづくりセンター）の行事に尽力します
まちづくりセンター 田中一美

入会・庶務・会計



受付・入会が一番はじめに見学の方が来られるところ。オリーブの楽しい雰囲気や魅力をいっぱい伝えられるように頑張りたいです

入会・庶務
吉田瑛美

- 会計コメント
長年会計を握っていて良いもの・・・と、ふと頭によぎるも、今年も会計をさせてもらっています
- 受付・図書・入会コメント
疲れていても、生徒さんたちの『こんばんは』で、元気になり笑顔が出ます！

会計・受付・図書・入会
小春京子

庶務3年目になりました。今年こそは何か進歩するように努めます。
庶務 小島裕子

ホームページ



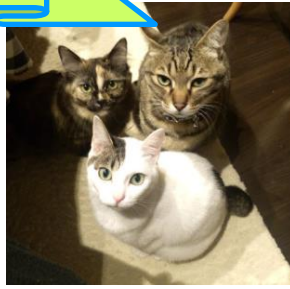
ホームページのメンテナンスと共に、家内のまちセン活動に協力します
ホームページ 田中三千彦



オーブ通信

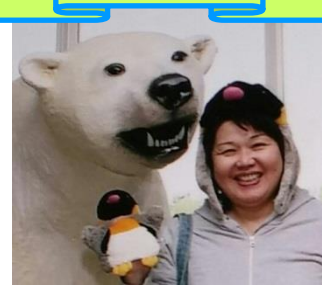


今年はおリーブ通信2年目。少しは慣れてきたので次号はどんなのかな？って楽しみにしてもらえ記事作りをしていきたいと思います。それにはまず皆様のご協力を。
おリーブ通信 重松敦子



十数年ぶりにおリーブ通信を担当することになりました。前回担当時は、ソムリエールをされている先生にワインエッセーをお願いしたり生徒さんに出身国紹介の原稿を書いてもらったりしてました。当時と違うアイデアで勝負します。
おリーブ通信 川瀬祥子

BNN



研修会とスピーチ大会を予定しています。他教室との交流会や指導に生かせる講座を計画中ですので、皆さんぜひご参加を！

BNN 佐野玲子

おリーブブログ



楽しいブログにしたいです。自分も楽しんで書きます！
ブログ 亀田千明

facebook



おリーブの楽しい授業の様様をリアルに伝えられるような投稿を意識していきます！
facebook 堀野善康



中村さんの季節折々

フナ寿司を食べて近江の人となる琵琶湖の夜の灯の美しき

(意味)：沖繩出身の私ですが、滋賀県の特産品のフナ寿司をはじめて食べたとき近江(滋賀県)の人間になったような気がした。その時に、琵琶湖の夜景がいつもより美しく輝いて見えた。

※生徒のみなさん、ようこそ滋賀県へ：フナ寿司は独特の味ですが、滋賀県に来たら一度は食べてみてほしいですね

中村 健治



6月は「外国人労働者問題啓発月間」です by 厚生労働省

厚生労働省では、外国人労働者の方からの相談に的確に対応するため、平成27年6月1日から、5言語(英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語)について、当該言語により相談できる「外国人労働者向け相談ダイヤル」では、労働条件に関する問題について、法令の説明や各関係人労働者向け相談ダイヤル」を開設します。

■厚生労働 HP:<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000086136.html>



ハーブのお話①



「ハーブ」という言葉をよく耳にされると思いますが、語源をご存知ですか？

「草木」や「野草」を意味するラテン語の herba が語源なんです。そこから変化して、現代の英語 herb となり、日本に伝わって「ハーブ」が使われるようになったそうです。

最近、西洋のハーブを植えているおうちをよく見かけます。皆さん、観賞用として育てているようですね。ヨーロッパでは、薬局で薬剤師が乾燥ハーブを処方箋にしたがって調合したり、医師の国家試験にメディカルハーブが必須科目となっていたりしています。

日本においても、最近ようやく、医療従事者や製薬会社が注目し始めました。デイケアセンターなど、老人福祉施設や産婦人科等でも、精油を使ったマッサージを取り入れるようになってきました。

今回は、ハーブから抽出された精油について、お話したいと思います。

川瀬祥子



先月の活動(5月)

日本語教室 5/9, 16, 23, 30(4回)
 5月10日(日) 総会&懇親会
 5月14日(木) まちセン運営協議会施設部会(田中一)
 5月17日(日) BNN 運営委員会(佐野)
 5月19日(火) KIFA 役員懇親会(恩地)
 5月18日(月)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 運営委員会(恩地)



今月の活動予定(6月)

6月1日(月)「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 ネットワーク会議(恩地)
 6月2日(火) 同上 中川先生と打ち合わせ(恩地)
 6月9日(火) まちセン運営協議会全体会(田中一)
 6月12日(金) KIFA 広報部会(恩地)
 6月29日(月) まちセン評議員会議(恩地)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング ●()内は参加者、または参加予定者。敬称略



参加人数(5月)

	5/9	5/16	5/23	5/30
先生	19人	19人	20人	18人
生徒	20人	13人	19人	17人



会員の動き(5月)

〈入会〉(5/23入会)

伊藤紀子さん、香山 恵美さん

〈休会〉なし

〈退会〉なし

※人物紹介は次号で!



お知らせ

日本語教育支援者のステップアップ研修

KIFA 受託 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

- 講師：中川先生のへんてこ日本語エッセーでお馴染み 京都外国語大学 教授 中川良雄
- テーマ：日本語でコミュニケーション

※日曜日教室と火曜日教室があります。初回と最終回は全体講義(いずれも時間は、**13:30~15:30**)

- ① 7月19日(日) 草津市役所 502 会議室 **全体講義**「日本語でコミュニケーション」
- ② 7月26日(日) まちセン 309 会議室 「構造から機能・場面へ」その1
- ③ 8月2日(日) まちセン 308 会議室 「構造から機能・場面へ」その2
- ④ 8月9日(日) まちセン 308 会議室 「構造から機能・場面へ」その3
- ⑤ 8月23日(日) まちセン 306 会議室 「構造から機能・場面へ」その4
- ⑥ 8月30日(日) まちセン 309 会議室 **全体講義**

※部屋は変わるかもしれませんが、日程は変わりません。

※②から⑤は 火曜日教室での受講もできます。

編集後記：自宅の紫陽花が咲きました。白・ピンク・薄紫。ブーケのような花びらもあれば、小ぶりの花びらもあり。紫陽花繚乱です。アルカリ性だと赤っぽく、酸性だと青っぽくなります。花言葉は「浮気・移り気」。なるほど、土の性質によって変化することはまさにその通りですね。紫陽花はいつ頃から存在したのか調べてみたら、なんと最古の和歌集『万葉集』にすでに『味狭藍』、平安時代の辞典『和名類聚集』では『阿豆佐為』という当て字が使われており、その時代から存在していたようです。

有力な説として「藍色が集まったもの」を意味する『あづさい(集真藍)』がなまったものとありました。古来より、人々に愛でられ、歌に使われた紫陽花ですが実は有毒植物なのです。切花などの利用の際には注意しましょう (SK)

